

設計コンセプト

装置概要

- ① ろ過装置規模 日処理水量 2~10 m³ (3 タイプ)
給水人口 4~20 人 (0.5 m³/人・日)
- ② 原 水 河川表流水・湧水・浅井戸
- ③ ろ 過 法 凝集剤等の薬品を使用しない生物処理
- ④ 原水及び処理水水質
- ・原 水 濁度 常時 5 度以下 最大 100 度以下 (河川上流部水質)
 - ・処理水 濁度 2 度以下
一般細菌・大腸菌等 緩速ろ過法と同程度
- ⑤ 構 造 前処理槽と生物処理 (緩速ろ過) 槽の 2 段ろ過
- 前処理ろ過槽
- ・上向流粗ろ過
 - ・維持管理 ろ層洗浄 下部排水弁を開け槽内上部貯留水の落水で汚濁物質を排出
頻 度 1 回/1~3 ヶ月
- 生物処理 (緩速ろ過) 槽
- ・下降流生物ろ過
 - ・維持管理 ろ層閉塞時にろ層表面の濁質層を厚 1 cm 程度すき取る
頻 度 1 回/数年 (実績では 3 年間閉塞は生じていない)
- ⑥ 材 質
- ・ろ過槽、配管 ステンレス製
 - ・弁 類 鉛レス銅合金製
- ⑦ タイプ・ろ槽

タイプ	JOS-50	JOS-80	JOS-120
処理水量	2 m ³ /日	5 m ³ /日	10 m ³ /日
前処理槽	φ 400 × 1500H	φ 600 × 1500H	φ 900 × 1700H
生物処理槽	φ 500 × 1500H	φ 800 × 1500H	φ 1200 × 1500H